

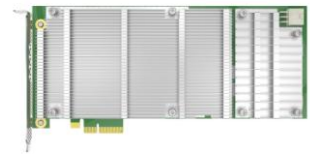
Artesyn Embedded Technologies ニューアドオンアクセラレータカードが、標準サーバーとクラウドネットワークで高密度動画処理を実現

SharpStreamer™ のターゲットは、OTT 動画ストリーミング、モバイルネットワーク最適化、CDN、および放送配信

米国アリゾナ州テンピ---2014年9月24日-- [Artesyn Embedded](#)

[Technologies](#) は、コンテンツオーナー、放送局、およびサービスプロバイダのネットワークの高密度ビデオトランスコーディングおよびマルチスクリーンデリバリの展開を短期化する SharpStreamer™ アドオンアクセラレー

タカードを発表しました。標準 PCI Express フォームファクタを使用する Artesyn SharpStreamer は、既存のサーバーとクラウドインフラを使って、新しいビデオトランスコーディングとアダプティブビットレート配信プラットフォームをサポートするサービスプロバイダや通信業者の需要に対し標準的なサーバーアーキテクチャとの統合により迅速な拡張を可能にします。



専用機器と比較して SharpStreamer アクセラレータは、使用が容易なため、放送局や通信業者が OTT ストリーミングコンテンツから利益を得るための、専用設備を必要としません。また、必要に応じてカードを追加でき、小型サーバーから大型サーバーへ密度を増やせるため、加入者数の増加に従ってネットワークを拡張できます。ソフトウェアだけのソリューションと比べて、SharpStreamer のアドオンカードでは、動画処理サービスの実現に必要なサーバー費用や運用費はわずかしかがかりません。今回、Artesyn のアドオン動画アクセラレータカードポートフォリオに加わった最新製品では、OTT (Over the Top) ストリーミングサーバー、モバイルネットワーク最適化、コンテンツデリバリネットワーク(CDN)、放送二次配信などの動画ストリーミングアプリケーションの、高密度および低電力に対する需要への対応に重点を置いています。

Artesyn Embedded Technologies サーバーアクセラレータマーケティング部長の Linsey Miller は次のように述べました。「今回の製品が生まれるきっかけになったのは、標準的なサーバー上でビデオトランスコーディングを仮想ネットワーク機能(VNF)にしたいというお客様の希望でした。放送 OEM とサービスプロバイダは、今まではコストのかかる独自開発や、無駄に大型のサーバーでしか解決できなかった問題を、市販ハードウェアを使って解決できるようになりました。また、ハードウェアでなく付加価値をソフトウェアのイノベーションにリソースを集中できますので、著しい競争力を得ることができます。」

IBC 2014 で Artesyn の SharpStreamer カードは、技術パートナーの Intel と Vantrix が共同展示する Intel ブース(14.L20)のデモ用システムに組み込まれました。デモでは、SharpStreamer カードが 4K UltraHD 動画向けに高密度動画処理を行う能力をお見せする他、放送およびワイヤレスサービスプロバイダネットワークで H.264/AVC と H.265/HEVC の両方のコーデックを使って、複数の端末にサービスを提供するマルチスクリーンアダプティブビットレート配信を行う様子をお見せします。Artesyn では、アドオンカードを使って標準サーバーで高密度に達する方法を示すために、Vantrix OTT VOD およびソフトウェアによる仮想化メディアプラットフォームの Live flexible を実行する一枚の PCI Express カードを使い、36 件の 1080p ストリームを配信できる Dell R620 1U サーバーに搭載し SharpStreamer カードのデモを行います。

「Artesyn の SharpStreamer カードは、高密度のソフトウェア定義動画処理を通じて、OTT ビデオから収益を得たいサービスプロバイダにとって重要なマイルストーンです。」と、Vantrix 社長の Jean Mayrand は述べました。「Artesyn が Vantrix や Intel と協業することで、ビデオトランスコーディングや、既存のサーバーへのマルチスクリーンアダプティブビットレートストリーミングをシンプルかつ柔軟に追加することができるようになりました。」

「OEM やサービスプロバイダのパートナーとして Artesyn は、クラウドでもっとも広く使用されているコンピューティングプラットフォーム上で、このタイプのソリューションの市場ニーズに対応するというビジョンを遂行し続けています。」と、インテルコミュニケーションおよびストレージインフラ事業部長の Stephen Price は述べました。「Artesyn の SharpStreamer カードと組み合わせることで、Intel® GPU と Intel MSDK 機能は、お客様のお好みのプラットフォーム上で、高密度を提供し、ラックユニット当たりの処理能力を向上させ、アプリケーション開発者になじみ深く使いやすい x86 の柔軟性も発揮します。

Artesyn ポートフォリオの他のアドオンアクセラレータカードと同様に SharpStreamer は、Dell と HP のサーバーとの互換性を持つように設計されています。Artesyn、Dell および Intel が共同執筆した新しいホワイトペーパー「クラウドでの仮想ビデオトランスコーディング」をダウンロードできます。

Artesyn は、小さな設置面積で最高の H.264/AVC および H.265/HEVC トランスコーディング密度を提供するように作られています。Artesyn SharpStreamer カードは、1080p H.264 トランスコードを最大 48 ストリーム、または 1080p H.265/HEVC トランスコードを 4 ストリーム処理可能です。PCI Express カードの 4 分の 3 の設置面積で、プロセッササブシステムあたり 8 GB メモリをサポートする Intel® Iris™ Graphics とともに、1.7 GHz で 4 つの Intel® Core™ i7-4650U Processor を使用しています。SharpStreamer には、Intel® Media SDK などのソフトウェア開発キット、Intel® HD Graphics の固定機能ハードウェアアクセラレータ、モニタリングおよびプロセッ

サブシステムオペレーティングシステム、サーバーホスト処理環境に容易に統合するための管理ツールなどが搭載されています。

企業ロゴ

<http://release.media-outreach.com/i/Download/1489>

Artesyn Embedded Technologies について

Artesyn Embedded Technologies は、通信、コンピューティング、医療、航空宇宙、工業などの各種業界向け高信頼性電源と組み込みコンピューティングソリューションの設計と製造で世界をリードしている企業です。40年以上にわたって Artesyn は、コスト効果の高い先進ネットワークコンピューティングおよび電力変換ソリューションにより、お客様の開発期間短縮やリスク軽減を支援し、信頼され続けてきました。Artesyn の本社は米国・アリゾナ州テンピにあり、9か所の COE (中核研究拠点)、4か所のワールドクラスの製造工場、世界各国でのグローバルなセールス&サポート拠点などを有し、世界各国で 20,000人以上の従業員が働いています。

Artesyn Embedded Technologies、Artesyn および Artesyn Embedded Technologies のロゴは Artesyn Embedded Technologies の商標とサービスマークです。他のすべての製品名およびサービス名は、それぞれの所有者の資産です。© 2014 Artesyn Embedded Technologies.

メディアお問い合わせ先:

Alice Hui

+852 2176 3548

Alice.Hui@artesy.com